まちのなかの文学的痕跡をめぐり歩くということ

―文学散歩の取り組みから大阪の文学について考える―

大阪にゆかりの文学や作家、
作品の舞台となった場所などを取り上げ、
そのまちに残された文学的痕跡を読み解く
文学散歩の意義や魅力についてお話しいただきます。

日時

2026 11/24(火)
14:30-16:00 (開場 14:00)

場所

大阪市立中央図書館 地下1階
Hon+α!(ほな!)スペース

定員

申込不要
当日先着 40名

講師



おかの ひろゆき
岡野 裕行 氏

皇學館大学文学部国文学科
教授

1977年茨城県生まれ。筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程修了。博士（学術）。専門は図書館情報学と日本近現代文学で、「書誌」「文学館」「文学散歩」などを研究テーマとしている。これまでにビブリオバトル普及委員会代表理事、ライブラリー・オブ・ザ・イヤー選考委員長、伊勢河崎一箱古本市実行委員などを務める。主な著作は『文学館出版物内容総覧：図録・目録・紀要・復刻・館報』（日外アソシエーツ、2013年）、『文学散歩の研究』（文学通信、2026年）など。

関連図書展示 「中央図書館で文学散歩」展

中央図書館が登場する文学作品と、文学散歩に関する資料を展示します。

期間：11月20日(金)から12月16日(水)まで
会場：大阪市立中央図書館 地下1階Hon+α!(ほな!)スペース

大阪市立中央図書館
リニューアル30周年記念企画のご案内

大阪市立中央図書館は、令和8(2026)年7月2日にリニューアル30年を迎えました。
30周年を記念し、図書館の魅力や読書の楽しさを発信するイベントや展示を実施中です。

VRツアーで見る大阪市立中央図書館のいま・むかし

大阪市立中央図書館を、360度のVR画像で巡るバーチャルツアーです。
むかしの中央図書館の写真も合わせて掲載しています。
期間：令和8(2026)年12月31日(木曜日)まで

動く！デジタルアーカイブ！

AIでアニメーション化した大阪市立図書館デジタルアーカイブを紹介します。
期間：令和8(2026)年12月31日(木曜日)まで

大阪市立中央図書館 リニューアル30周年記念 読書手帳

大阪市立中央図書館リニューアル30周年を記念し、リニューアル30周年ロゴマークをあしらった『読書手帳』をつくりました。
印刷し、読んだ本の題名や感想の記録にご活用ください。

そのほかの企画は大阪市立図書館ホームページをご覧ください→→→

大阪市立中央図書館 利用サービス担当

〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2
Osaka Metro 千日前線・長堀鶴見緑地線
西長堀駅7号出口すぐ
06-6539-3326

